

## 説明

マルチモード・ファイバーの他に、IRphotonics は完全かつそのままお使いになれる中赤外ファイバー・パッチコードを用意しています。

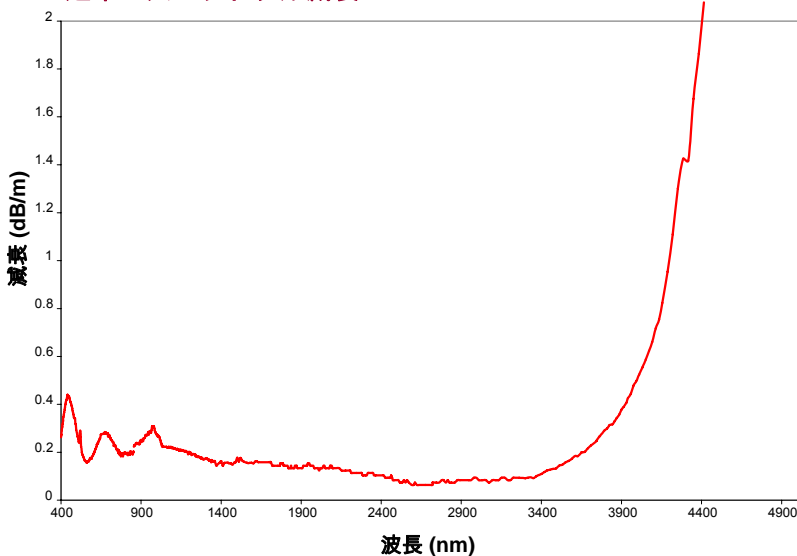
中赤外ファイバーの取扱技術は、標準シリカ・ファイバーといくらか異なるので、当社はファイバーに対する深い知識を利用して、IR 素材の特別な性質を考慮した高品質パッチコードを提供しています。

適切な被膜を用いると、中赤外ファイバーは強固で信頼性のあるものになります。

## 機能

- UV, VIS, NIR, MID-IR において透明
- フラットなスペクトラル減衰
- 低損失中赤外マルチモードファイバー
- FC, SMA, APC コネクタが利用可能
- 多様な配線およびジャケットのオプション

## 通常のスpektral減衰



## 中赤外ファイバー パッチコードとアセンブリー



## ファイバー仕様

- スペクトル伝送は 0.3 ~ 4.5  $\mu\text{m}$
  - ファイバーのコア径は 85  $\mu\text{m}$  ~ 600  $\mu\text{m}$
  - 動作温度範囲 : -20  $^{\circ}\text{C}$  ~ 150  $^{\circ}\text{C}$
  - 標準開口数 : 0.2 +/- 0.02
  - 低減衰\* : 1.3 ~ 3.8  $\mu\text{m}$  の範囲において < 0.2 dB/m
- \* コネクタ損失以外

## 適用

- 分光法
- 産業/ 科学診断
- 天文学
- 化学検出
- レーザービーム・デリバリ

### 仕様

マルチモード・ファイバー・パッチコード仕様	M085	M100	M200	M300	M450	M600
	85 $\mu\text{m} \pm 7$	100 $\mu\text{m} \pm 7$	200 $\mu\text{m} \pm 7$	300 $\mu\text{m} \pm 10$	450 $\mu\text{m} \pm 15$	600 $\mu\text{m} \pm 15$
	125 $\mu\text{m} \pm 2$	150 $\mu\text{m} \pm 5$	250 $\mu\text{m} \pm 7$	350 $\mu\text{m} \pm 10$	520 $\mu\text{m} \pm 15$	700 $\mu\text{m} \pm 15$
コネクタ	FC または SMA	FC または SMA	FC または SMA	FC または SMA	FC または SMA	FC または SMA
標準ジャケット	3mm PVDF	3mm PVDF	3mm PVDF	3mm PVDF	ステンレス・スチール	ステンレス・スチール
最小ベンド内径	20 mm	20 mm	30 mm	50 mm	140 mm	160 mm
開口数	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2

### 注文情報

1) 製品コード :

M	YYY	S	20	I	O	J
	コア直径		NA= 0.20	入力コネクタ	出力コネクタ	ジャケット
	085			S = SMA	S = SMA	P = PVDF
	100			F = FC/PC	F = FC/PC	S = ステンレス・スチール
	200			A = FC/APC	A = FC/APC	
	300					
	450					
	600					

2) 希望のファイバー長をメートルで示す :  $L = x \text{ m}$  (標準は 1 ~ 5 メートル)

例 :

**M085S20SSP with L = 1m:** 両端に SMA の付いた長さ 1m の 85/125um PVDF ジャケットファイバー

**M200S20SAS with L = 5m:** 長さが 5 m の 200/250um, ステンレス・スチールジャケット、SMA 入力および FC/APC 出力

**M450S20SSP with L = 2m:** 長さ 2 m、450/520um PVDF ジャケット、両端に SMA 付

### IRPHOTONICS カスタム化プログラム

固有な要件をご要望の場合、貴社の特定アプリケーション用に光学パフォーマンスを最適化するための製品または設計をカスタム化するために、当社にご連絡ください。貴社のご要望により、カスタム NA、ファイバー直径およびその他の仕様を適応することができます。

価格およびアベイラビリティについて、あるいは地元の代理店の名前については、IRphotonics にご連絡ください。

IRphotonics Inc は ISO 9001-2000 品質管理システムのもとで運営されています。

IRphotonics はこの仕様書の情報を正確なものにするため、万全を期しています。しかしながら、あらゆる間違いまたは脱落について責任を持ちません。そして何の義務も伴わずに、設計、特性および製品をいついかなるときでも修正する権利を持ちます。